

※短歌は 20 作品を掲載します

春先の練習不足か今朝も又しどろもどろのウグイスの唄  
山路より札所巡りて結願寺頭た袋には同行二人  
無情なる病痛まし永遠の友の旅立ち哀悼つきぬ  
テレビよりみていてあきない夕立は天ねんクーラーとカミナリショー付き  
両の手に頬を抱きてありがとう最期の別れ息子は感謝せり  
豊年を祈る神社の祭りにて友の笑顔に早く逢いたくて  
感想文書き了へし子の安堵顔端で見てるし吾も息継ぐ  
幼な児の母が付き添い山車を引く「ソレ」と引き出す声高らかに  
先輩に面白いがられて楽しいと中二の孫は吹奏楽部  
セスナ機が住宅地落ち燃える家ニュース見ていて汗ばむ酷暑  
合歓の盆大輪の花大喚声巢穴でビビル庭の犬たち  
若人ら担ぐ神輿は水飛沫跳ね上げ揺れる梅雨明けの川  
良き友の又一人逝き辛かりきひしひし身に沁む辭となりぬ  
二畳分凌霄花の花を掃く炎のごとく今咲き盛る  
トレニアやこぼれて四〇年咲き続き泣くも笑ふも紫は知る  
渓谷に満々と水たたえたる長瀬がもつ深き藍色  
健康は「唯一の宝」と教へらるる亡母の言の葉を今我が言ふ  
「つとこ」に郷恋ふ日々を包み込み食の文化を受け継ぎ伝ふ  
曾孫が願いを込めた短冊を持って帰って皆で談笑  
幾年の過ぎし年月走馬灯お盆に向かつて駆けめぐるよう

皆野 国神 保科 従道  
皆野 藤原マキ子  
皆野 新井 愛子  
皆野 新井 貞恵  
皆野 原 和幸  
皆野 引間 万亀  
皆野 関根 助市  
三沢 眞下 杏子  
皆野小三年 たばたるみか  
三沢 鈴木 貞恵  
皆野 眞下 杏子  
皆野 戸塚喜久雄  
皆野 打木 昭広  
下田野沢 浅見 豊子  
下田野 新井 節子  
三沢 新井 弘延  
皆野 市川 岳樹  
三沢 新井 叶子  
三沢 新井 民子  
下田野沢 村田ハツ代  
皆野 新井 進

中村琴江選 投稿数 20 句

忠魂碑へ誦経の蟬の息を継ぐ  
(評)忠魂碑へ移り来てくり返しくり返し鳴く蟬の声を作者は「経文」と感じられたのです。「息を継ぐ」の表現から深い思いを読み取ることのできる秀句です。  
瀬々らぎの句、たくさんの小葉の枝先に淡紅色が集まつて咲く美しい合歓の花。涼しさが伝わり心の休まる作品に惹かれます。さつぱりとした秀句です。

三沢 眞下 杏子

瀬々らぎの音に染み透る合歓の花  
皆野 根岸 詩子  
濯物掛け置く竿に星明り  
三沢 新井 民子  
亡き妻へ初取りの茄子供えけり  
皆野 関根 助市  
河鹿の瀬負へる老舗や菓子司  
三沢 長谷河ソノ  
八月や玉砕の兄無念なる  
皆野 大沼シヅ子  
トタン屋根ふくらむ熱さ魂祭  
上田野沢 四方田利男

草むらの向こうに動く麦稈帽  
国神 藤原マキ子  
いにしへのロマンを語る古代蓮  
皆野 村田ハツ代  
湧く雲や緑の深く蟬しきり  
皆野 保科 従道  
冷麦を弁当にして部活かな  
三沢 鈴木 貞恵  
寄り添ひて正座の二人月見かな  
皆野 原 和幸  
風と来て湖に九月の声を聴く  
皆野 市川 健一

俳句・短歌を募集

作品には、ふりがなをつけ、住所・氏名を明記して  
総務課へお寄せください。

8日必着

1人1句、1首に限ります。

1歳のお誕生日おめでとう



ひなた  
陽翔くん  
下大浜区  
大塚 貴久さん  
直子さん

我が家のアイドル陽翔!素直にすくすく大きく育ってね!



ねお  
音緒ちゃん  
下大浜区  
櫻井 正章さん  
枝利さん

活発なねおちゃん。これからも元気にすくすく育ってね!



よしまさ  
良昌くん  
上の台区  
請川 良範さん  
めぐみさん

祝!1歳☆いつも明るく元気良く!心優しい子に育ってね!



ゆうと  
裕士くん  
金崎区  
新田 育美さん  
文子さん

いつもやんちゃな裕士くん。これからも元気に育ってね!



※満1歳の赤ちゃんを募集します。10月号の締め切りは、9月10日(木)まで。ホームページからも応募できます。